



少数言語話者である市民のための投票保護

投票権法第 203 条

多様性に富んだこの国では、アメリカ国民の多くが英語を母国語としておらず、英語の読み、話し、書き、理解する能力が限られています。英語が不自由な市民が有権者となり、民主主義に効果的に参加するためには、英語以外の言語による情報が必要です。投票権法（Voting Rights Act, VRA）第 203 条は、このような多くのアメリカ人の投票権を保護するものです。

投票権法第 203 条¹

第 203 条は、市民が効果的に投票登録をする機会を持ち、選挙の詳細を学び、十分な情報を得た上で投票する機会を確保することを目的としています。

議会は、ヒスパニック系アメリカ人、アジア系アメリカ人、アメリカ先住民、アラスカ先住民である市民（以下「少数言語」）が「選挙プロセスへの参加から事実上排除されている」と判断したため、1975 年に VRA を改正し、第 203 条を盛り込みました。彼らの憲法上の権利を守るために、議会は「このような差別をなくすことが必要だ」と述べました。

第 203 条の対象となる言語コミュニティはどのようなものがありますか。

第 203 条は、ヒスパニック系アメリカ人、アジア系アメリカ人、アメリカ先住民、アラスカ先住民などの「言語マイノリティ」の市民を保護するものです。

誰が英語以外の言語で資料や支援を提供しなければなりませんか。

アメリカ合衆国国勢調査局は 5 年ごとに、選挙関連の資料や支援を英語以外の 1 つ以上の言語で提供しなければならない管轄区域（郡や市など）のリストを公表しています。国勢調査局は、このリストを作成するために第 203 条にある計算式を適用します。場所によっては、第 203 条の要件を満

¹このガイドは、投票権法第 203 条に基づく少数言語グループの権利に関する情報を提供するものです。また、このガイドは法的義務を課すものではなく、包括的なものであることを意図したものではありません。



アメリカ合衆国司法省

たすのに十分な2つ以上の数のグループが存在しています。2021年12月に公表された最新の対象となる国リストは、www.justice.gov/crt/about-language-minority-voting-rights でご覧いただけます。

管轄区域は第203条が適用されることをどのようにして知りますか。

国勢調査局の決定後、アメリカ合衆国司法省（以下「司法省」）は、第203条の適用対象であることを管轄区域に通知します。

第203条は、対象となる管轄区域に何を義務付けていますか。

英語で選挙関連資料や口頭言語支援を提供する対象となる管轄区域は、市民が効果的に選挙に参加できるように、英語以外の必要な言語でもそれらの資料や支援を利用できるようにしなければなりません。第203条の要件は、投票登録から選挙の実施、投票用紙の投函まで、投票プロセスのすべての段階に適用されます。

第203条の対象となる選挙とはどのようなものですか。

第203条の要件は、総選挙、予備選挙、特別選挙を含む、対象となる管轄区域内の連邦選挙、州選挙、地方選挙に適用されます。

正確に翻訳され、効果的に配布されたバイリンガル選挙資料

どのような選挙関連資料を翻訳しなければなりませんか。

対象となる管轄区域が、登録や投票に関する通知、書式、指示、支援、投票用紙、あるいは投票プロセスや選挙に関するその他の資料や情報を提供する場合、それらの資料を英語と必要とされる少数言語の両方で提供しなければなりません。

対象となる管轄区域は、必要とされる英語以外の言語による書面情報および資料が、明瞭、完全、かつ正確に翻訳されていることを保証しなければなりません。



翻訳は正確で、少数言語コミュニティのニーズを満たすものでなければなりません。地元の選挙管理人は、翻訳資料の正確さや、方言の大きな違いなど少数言語コミュニティに特有の差異について、対象となる少数言語グループのメンバーと相談すべきです。

歴史的に書かれていない言語については、管轄区域は少数言語コミュニティと協力して、有権者に選挙情報を伝える最善の方法を決定すべきです。

バイリンガルの選挙担当者と投票所係員

第 203 条に基づく少数言語有権者への口頭言語支援はどのように行われますか。

第 203 条の対象となる管轄区域は、少数言語コミュニティの有権者が投票プロセスに効果的に参加できるように、口頭による支援を提供しなければなりません。

これは通常、バイリンガルの投票所係員を必要とする投票所に配置することによって行われます。投票所係員は、VRA の言語支援要件について訓練を受けることが重要です。

投票所で必要とされるバイリンガルの投票所係員の人数を決定するために、対象となる管轄区域は、対象となる少数言語グループの人数が、その選挙区で何人有権者登録をしているか、また彼らの英語力はどの程度か、といった情報を考慮すべきです。

コミュニティへのアウトリーチは、地元の選挙管理人がバイリンガルの選挙担当者や投票所係員を見つけ、採用するのに役立ちます。

コミュニティへの参加とアウトリーチ

選挙管理人は、二か国語選挙プログラムの開発に、コミュニティの人々やその他の利害関係者をどのように参加させることができますか。

少数言語コミュニティの住民やその他の支持者、利害関係者は、効果的な二か国語選挙プログラムの開発と維持に貢献することができます。



アメリカ合衆国司法省

法的要件と言語コミュニティのニーズを満たす効果的なプログラムを実施するために、地元の選挙管理人は、少数言語コミュニティやそのコミュニティと協力して活動している団体の幅広い連絡先と協議すべきです。

選挙管理人はまた、選挙情報を広報し、バイリンガルの係員を採用し、有権者のニーズに応える最善の方法を学ぶために、少数言語コミュニティの住民にも相談すべきです。この広報には、少数言語のメディアを利用できる場合は利用し、選挙用ウェブサイトには正確に翻訳された資料を掲載します。

地域住民はどのように二か国語選挙プログラムに参加できますか。

地域住民は、市や郡の役人だけでなく、地元の選挙管理人に連絡を取り、提案をしたり、少数言語選挙プログラムに積極的に参加したりすることができます。バイリンガルの地域住民は、ボランティアとして投票所係員を務めたり、翻訳された資料についてフィードバックを提供したり、英語が不自由な有権者の言語ニーズを特定するのを手伝ったりすることもできます。

地域住民は、第 203 条遵守に関する問題を地元の選挙管理人に報告し、その管理人が問題に適切に対処しない場合は、1-(800) 253-3931 に電話するか、または www.civilrights.justice.gov を通じて同省に通知してください。

アメリカ合衆国司法省の役割

対象となる管轄区域が英語が不自由な有権者に必要な支援を提供することを保証する上での同省の役割は何ですか。

通知すること 同省は、第 203 条の適用対象であることを管轄区域に通知し、法律と言語支援要件についてコミュニティに通知します。

支援すること 同省は、言語支援プログラムの開発と実施に関する情報を管轄区域に提供し、言語支援要件への準拠に関する質問に答えます。



アメリカ合衆国司法省

同省はまた、地元の選挙管理人に対して、第 203 条を遵守する方法についてのガイドラインを提供しています。このガイドラインは、「少数言語グループに関する投票権法の規定の実施」と題されています。連邦規則集第 28 編第 55 部 (www.justice.gov/crt/page/file/927236/dl?inline)。

実施すること 同省は、第 203 条違反の疑いを調査し、違反を阻止するために適切な執行措置を講じます。

詳細とアメリカ合衆国司法省への問い合わせ

第 203 条に関する詳しい情報はどこで入手できますか。

全文、対象となる管轄区域のリスト、アメリカ合衆国検事総長の少数言語ガイドラインなど、第 203 条に関する情報は、www.justice.gov/crt/about-language-minority-voting-rights でご覧いただくことができます。

第 203 条についての問い合わせはどうすればいいですか。

同省公民権局投票課に連絡するには、1-(800) 253-3931 に電話するか、www.civilrights.justice.gov でフォームの必要事項を記入の上、送信してください。

U. S. Department of Justice
Civil Rights Division

[Justice.gov/voting](https://www.justice.gov/voting)

Japanese